

6 その他の教材

6-1-1	学校の新しい生活様式	B部門	小学部
6-1-2	Google翻訳で外国語の本を読もう	B部門	小学部
6-1-3	立体世界地図を作ろう	B部門	中学部
6-1-4	10分間体操用ビデオ	B部門	中学部
6-1-5	ALTに質問しよう！！	B部門	高等部
6-1-6	「自分の作品を振り返る」	B部門	高等部
6-1-7	映像づくり	B部門	高等部
6-1-8	調べよう！発表しよう！	B部門	高等部
6-1-9	動物と比較して考える生活習慣	B部門	高等部
6-2-0	次の課題は何だろう②	S部門	小学部

Google翻訳で外国語の本を読もう ～フランス語の「星の王子さま」にチャレンジしよう!～

Le Petit Prince

Antoine de Saint-Exupéry

I

Lorsque j'avais six ans j'ai vu, une fois, une magnifique image, dans un livre sur les forêt vierge qui s'appelait Histoires vécués. Ça représentait un serpent boa qui avalait un fauve. Voilà la copie

On disait dans le livre que le serpent boa ne peut pas manger sa proie tout entière, sans la digérer. Il faut qu'il la digère plus bouger et ils digèrent.

The little Prince

When I was six years old I saw, once, a magnificent image, in a book on the virgin forest which was called Real Stories.

It represented a boa snake swallowing a beast. Here is the copy of the drawing. It said in the book: "Boa snakes swallow their prey whole, without chewing it." drawing number 1. It looked like this:

私が6歳の時、私はかつて画像を見ました。リアルストーリーと呼ばれるアヘビを表しています。これは本の中で、「ボアのヘビは獲物を噛まずに丸ごと飲み込む」と述べています。それから私はもうはやく動くことができず、消化

내가 여섯 살이었을 때 나는 책에서 웅장한 이미지를 본 적 Real Stories라고 불렀습니다. 삼키는 보아 뱀을 상징했습 그림의 사본 책에 이렇 먹이를 씹 그들은 더 이상 움직일 동안 잠을 잘 수 있습니다.

Когда мне было шесть лет, я однажды увидел великолепный образ в книге о девственном лесу, который назывался "Реальные истории". Он изображал удава, проглотившего зверя. Вот копия рисунка. В книге сказано: «Змеи удавы заглатывают свою добычу целиком, не пережевывая ее». Затем они больше не

当我六岁的时候，我在一本关于原始森林的书中看到了一个宏伟的图像。被称为真实故事。它代表一条吞噬野兽的蟒蛇蛇。这是图形的副本。书中说：“蟒蛇吞没了它们的整个猎物，却没有咀嚼它。”然后他们再也不能动弹了，在消化的六个月里就睡觉了。”

対象となる児童・生徒

B 部門 全 学部

(学習グループ)

準ずる 教育課程

・小学部から高等部までの準ずる課程の児童・生徒

ねらい

- ・英語以外の外国語にも関心を持つ。
- ・世界のさまざまな言語の文字に触れる。
- ・日本語と外国語の違いに気づく。
- ・日本語の文章を分析する。
- ・日本語の文章表現を工夫する。

ポイント

- ・Google翻訳はいろいろな言語で試せる。
- ・外国語のWEBページでも翻訳ソフトを使うことである程度の意味が理解できる。

教材の使い方、指導の実践例など

- ① 翻訳ソフトの日本語訳をよく読んで意味が分かるか、確かめる。分かりにくい場合、どうしたらわかりやすいか書いてみる。
- ② フランス語→英語→日本語とフランス語→日本語を比べてみる。
- ③ 翻訳ソフトによる日本語訳と翻訳者による日本語訳をくらべて、気づいたことを話し合う。
- ④ コピー＆ペーストで、フランス語のテキストを英語、ドイツ語、イタリア語、中国語、韓国語、アラビア語など、児童・生徒の関心のある国の言語の翻訳でも試してみる。
- ⑤ Youtubeなどで音読の音声を探したり、翻訳サイトの読み上げ機能を活用して、フランス語の音声や翻訳された言語の音声を聞いてみる。
- ⑥ 日本語と外国語の違いについて気づいたことを話し合う。

立体世界地図を作ろう ～地図帳から紙粘土へ～

対象となる生徒

B 部門 高等部

選択地理B

(3学年)

準ずる 教育課程

- ・社会科(地理)の学習で地図の見方が苦
手な児童・生徒
- ・粘土作業や色塗りが好きな児童・生徒

ねらい

- ・地図帳をよく見て、陸地の形や海洋の広さ
や海流を意識する。
- ・地図の形や高度をできるだけ忠実に再現
しようとする。

ポイント

- ①視覚的な捉え方が苦手な子が楽しみながら理
解できる。
- ②形がとりにくいので、拡大カラーコピーした地
図を透明シートではさんで形作った。
- ③仕上げに青色画用紙を敷いて、ポスカで主要
な地名や海流名を書き入れて完成。海ができる
とやっとな地図としてのイメージができてきた。



教材の使い方、指導の実践例など

- ①地図を重ねて紙粘土を形作る
- ②粘土を1日乾かして、水彩絵の具で地図と同じように色（黄土色と
黄緑色）を塗る。
- ③絵の具が乾いたらポスカで細かい地名や国境線を描いて仕上げ。
- ④海に見立てた色画用紙の上にもポスカで海名や島名、海流名を描い
て完成。

10分間体操用ビデオ

～生徒自身が自分専用のメニューを作成～



対象となる児童・生徒

B 部門 中 学部

(学習グループ)

準ずる 教育課程

- ・パソコンやタブレット型端末の基本操作を習得
- ・プレゼンテーションソフトや動画編集ソフトの仕組みを理解

ねらい

- ・自分に合ったトレーニングメニューを作り、日常的に取り組む
- ・ICT活用能力を高める

ポイント

- ・「実践障害児教育」2019年4月号付録のトレーニング表(PDFファイル)を活用
- ・スライドショー動画で取り組みやすくする。
- ・生徒自身がメニューを取捨選択。動画編集を自分で行き、主体的な活動を展開

教材の使い方、指導の実践例など

- ①あらかじめ教師がスライドショー動画のサンプルを作成
(出典:学研「実践障害児教育」2019年4月号付録「10分間体幹トレーニング」表)
- ②教師の作ったフルメニューの動画で生徒がトレーニングを体験
- ③PDFファイルのメニュー一覧表を用い、生徒が自分に合わせて取捨選択
- ④KeynoteまたはPowerPointでスライドを編集
- ⑤iMovieまたはフォトでスライドショーを動画にして編集(BGMも追加)
- ⑥自分で作成した動画を使ってトレーニング(10分間体操)を実施
- ⑦「日々の取組 自己評価シート」で取組状況を毎週チェック
- ⑧Excelで自己評価を集計→グラフ化(振り返りと見直しのサイクル)

ALTに質問しよう!! ～ゲームを楽しみながらコミュニケーション力を伸ばす～

ワーク
シート

受動態

※ カナダで知られている人物か？質問しよう！

○Is () known in Canada?

(カナダで～は知られていますか)

現在完了

※ 行ったことのある場所

○Have you ever been to ()?

※ play したことがある楽器やスポーツを質問しよう！

○Have you played ()?

受動態

現在完了

対象となる児童・生徒

B 部門 高等部

(学習グループ)

準ずる 教育課程

・英語でALTとコミュニケーションすることには意欲的だが、フリーカンパセーションの段階にはいたっていない生徒。

ねらい

・ゲームを通して、楽しみながら重要構文を習得する。
・ALTとQ&Aのやりとりをしながら、英語コミュニケーション力をつける。

ポイント

・生徒は()の中の言葉だけ考えればよいよう提示する。
・質問に対し、ALTがYES(もしくはNO)と答えたら1ポイントゲット！と、ゲーム形式にする。

教材の使い方、指導の実践例など

①生徒が重要構文を使ってALTに質問する

- ・現在完了の例： Have you ever been to ()? ～に行ったことがありますか？
- ・受動態の例： Is () eaten in Canada? ～はカナダで食べられていますか？

② ALTがYes(or No)と答えたらポイントゲット！

※食べ物などYesを導き出すことが簡単な場合は、「Noで1ポイントルール」にする

ALTからNOを引き出すために、なるべく、珍しい食べ物を考えるなどしてクラスが盛り上がったことも！！

() 内の言葉だけ考えれば良いから参加しやすい



作品発表会

～自分の作品を振り返る～



対象となる児童・生徒

B 部門 高等部

準ずる 教育課程

家庭科の作品を作った経験がある生徒とあまりない生徒がいた。基本をしっかりと学習しながら進めることが必要な生徒。

ねらい

他者の作品の良い点を見つけたり、クラスメイトから自分の作品の感想を聞き、作品を振り返り達成感を味わえるようにする。

ポイント

自分の作品についてクラスメイトからメッセージもらい、自分では分からなかった作品の良いところに気が付くことに繋がった。また、他者の作品を真剣に見る様子があった。

教材の使い方、指導の実践例など



作品が出来上がった時に、振り返りシートで自分の作品をまとめ、工夫した点などを一人一人発表しました。その後、自分の机の上に作品を展示して、お互いに鑑賞し合い、感想を伝えました。

自分の作品を振り返り、お互いに作品の感想を交換することで、他者の作品に興味をもち、自分の作品の感想を聞くことで、改めて自己評価することに繋がりました。

映像づくり ～協力して作ってみよう～



対象となる児童・生徒

B 部門 中 学部

準ずる 教育課程

あらゆる経験が少なく、障害特性もあり、自分のできること・できないことの判断が難しかったり、他人と協力して制作するのが難しかったりする生徒

ねらい

生徒同士のコミュニケーション能力を育てる。

ポイント

・お互いに友だちに合わせるといのは、ストレスだったに違いないが、出来上がった時の満足感は味わえたようである。
・なるべく傷つかないように落としどころを誘導していった。

教材の使い方、指導の実践例など

・ワークシートを元にお互いに映像でしてみたいことを話し合う。



・経験の少なさのゆえ、普段目にするアニメーション並みのことが自分たちにもできると思ってしまっていたので、自分たちのできることを実技を通して改めて確認する。その上で試作を繰り返し、出来上がりをイメージする。



・イメージがかたまったら、作業の分担をして制作を進める。それと同時にイメージに合う音楽を探す。



・できた絵を撮影し、パソコンに取り込み編集する。



・編集したものを全員で見て、意見を出し合い、さらに編集をするというのを繰り返し、仕上げる。

調べよう！発表しよう！

～離れていても、一緒に学び合う～

逃亡犯引き渡し法 第一条

(1) 外国との犯罪人の引き渡しについて、多数の国籍を取得している場合は、国内での裁判を終えるまで、許可なく出国してはならない。

(2) これに違反した場合、罰金10万円の刑罰を受ける。

新しい法律
を考案

痴漢事件個人情報秘匿法 第一条

- ①痴漢被害者ならびに被疑者の個人に関わる情報は、裁判がおわるまで報道してはならない
- ②これを破った場合50万円以下の罰金または、懲役8年以下の刑罰を受ける

(例) 国会 (立法権) の学習
『法律を作ってみよう』



対象となる児童・生徒

B 部門 中 学部

(学習グループ)

準ずる 教育課程

約2年半、一緒に学んだ生徒たちですが、一人の生徒は学校で、一人は自宅でオンラインで授業を受けています。

ねらい

公民分野の「私たちの生活と政治」を学び、政治が私たちの生活に深くかかわっていることを理解し、身近な課題について考察する。

ポイント

- ・パワーポイント・teams・zoomを利用
- ・生徒の調べ学習進捗状況を指導者がリモートで把握できる。
- ・生徒同士が意見を交換できる。

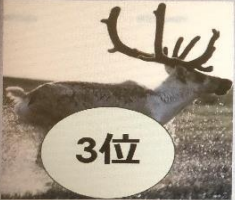
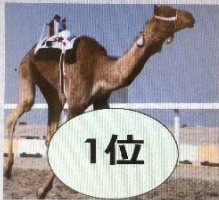

教材の使い方、指導の実践例など

「生徒の学習の流れ」



- ・授業で「国会の仕事」立法とは何かを学習する。
- ・憲法の条文を読み解き、憲法が「国の最高法規」であることを確認する。
- ・現代社会で課題となっていることを、インターネットを使って調べる。
- ・必要な法律を考えて、パワーポイントにまとめる。
- ・作成したものを、teamsで共有する。
- ・zoomで、生徒同士の発表を見合い、意見交換する。
- ・まとめ

動物と比較して考える生活習慣 ～生態を知り、正しい生活習慣を考える～

人間の身体能力は低い？高い？
42.195 kmを速く走れるのは？

 トナカイ 3位	 ラクダ 1位	 人間代表 エリウド・キプチョク 2位
---	--	---

人間の身体能力は低い？高い？
泳ぐのが速いのは？

 カバ	 人間代表 セザール・シエロフィリョ
--	--

女王バチ	働きバチ
21mm 290mg	11mm 80mg
大きさ	
4年	30日
寿命	
産卵	役割 掃除、育児、巣作り、 餌採取・製造、 女王蜂の護衛と世話

対象となる児童・生徒

B 部門 中高 学部

(学習グループ)

準ずる 教育課程

- ・前籍校復帰に向けて、生活習慣の改善と健康管理に取り組んでいる。
- ・健康状態や病気を自分自身で把握・管理できるようになる必要がある。

ねらい

動物の「食事・運動・睡眠」と健康の関連性について提示し、その動物と人間を比較することによって、人間の正しい生活習慣について考える。

ポイント

・動物の特殊な生態について知ることによって人間の生態に興味をもつようになった。

・生活習慣と健康の関連性を実感できる。

教材の使い方、指導の実践例など

・保健座学の導入で使う。クイズ形式で「食事・運動・睡眠」が動物の健康状態にどの程度影響を与えているか考える。
(パワーポイント)

○動物は生態によって生活習慣が決まっている。人間にとって正しい生活習慣について考えるきっかけにする。

○動物の生態から「食事・運動・睡眠」は、相互に影響し合っていて健康状態を維持していることを知る。



次の課題は何だろう②

～小学部国語・算数第2段階の指導内容の段階表～

大まかな、次の課題設定を、この表を見ながら考えます。

小学部 国語・算数の2段階相当の児童・生徒における言語活動の指導内容の段階表(案)

		小学部 国語・算数 2段階		010820版 言語活動部会	
		(小学部2段階、短絡的指導は、1段階ほどではないが、個人への発達の段階に差があり、日常生活を営むのに障害に援助が必要とする者)			
		2-1	2-2	2-3	2-3
言語活動の指導内容	空間概念 上から、下から、下から深く等ができる(長方形)	順序 上から、下から、下から深く等ができる(長方形)	順序 上から、下から、下から深く等ができる(長方形)	数 1対1対応 3個まで	数 1対1対応 5個まで
	数の概念 O.A.Dの数を分りかき	長さ 2つの長さ 大の、長短	長さ 2つの長さ 大の、長短	長さ 2つの長さ 多い少ない、長い短い、高い低い、広い狭い	長さ 2つの長さ 多い少ない、長い短い、高い低い、広い狭い
図形・図案	同じの概念形成 具体物(いろいろな条件のもの)	同じの概念形成 具体物と半具体物	同じの概念形成 絵カード(身近なものや文字)	文字の導入 絵カードと文字カードのマッチング(身近なもの)	文字 絵カードと文字カードを混同(身近なもの)
	物を並べ替える 順序を動かして見せる	物の意味 2つの形を合わせ見ると同じ一つの形になる	物の意味 2つの形を合わせ見ると同じ一つの形になる	物の意味 2つの形を合わせ見ると同じ一つの形になる	物の意味 2つの形を合わせ見ると同じ一つの形になる
自立活動の指導内容	目と手の協応性 絵カードを指さす(縦、横、斜め)	目と手の協応性 2つの形を合わせ見ると同じ一つの形になる	目と手の協応性 形の写し書き、なぞり書き(O.A.D、十字)	目と手の協応性 形の写し書き、なぞり書き(O.A.D、十字)	目と手の協応性 絵本と同じ形を絵の中に書く
	手先の巧緻性 クレヨンなどを折ったり、なぞり書き	手先の巧緻性 2つの形を合わせ見ると同じ一つの形になる	手先の巧緻性 いくつかの形を絵の中に入れて書く	手先の巧緻性 いくつかの形を絵の中に入れて書く	手先の巧緻性 絵本と同じ形を絵の中に書く
生活活動の指導内容	言葉の聞き取り 絵カードを指さす(縦、横、斜め)	言葉の聞き取り 2つの形を合わせ見ると同じ一つの形になる	言葉の聞き取り 絵カードを指さす(縦、横、斜め)	言葉の聞き取り 絵カードを指さす(縦、横、斜め)	言葉の聞き取り 絵カードを指さす(縦、横、斜め)
	言葉の理解 絵カードを指さす(縦、横、斜め)	言葉の理解 2つの形を合わせ見ると同じ一つの形になる	言葉の理解 絵カードを指さす(縦、横、斜め)	言葉の理解 絵カードを指さす(縦、横、斜め)	言葉の理解 絵カードを指さす(縦、横、斜め)

写真 から 同じ意味のシンボルの理解へ移行する過程を、課題としてスモールステップで学習しました。↓

対象となる児童・生徒

S 部門 全 学部

知的代替および

自立活動を主とする 教育課程

学習指導要領の小学部国・算第2段階の学習課題を学習している全児童・生徒に対して適用することができます。

ねらい

児童・生徒の認知課題の設定に対して、「次の課題は何だろう？」と迷っている若い先生方のヒントになることを目的に言語部会で作成しました。

ポイント

学習指導要領小学部国・算の第2段階の指導内容と、自立活動の指導内容をリンクさせた表になっています。

教材の使い方、指導の実践例など

実践例：上記の指導内容表から、生徒の実態に合わせて、以下のような課題を設定していった。

【同じの概念形成：写真の理解から、シンボルへの理解へ】

- ① 写真を使って、要求を伝える。 → ② イラストを見て、意味がわかる。 → ③ 写真とシンボルが同じことがわかる。 → ④ シンボルカードでの要求へ。

